

事業番号	09 04 06	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
		実施期間	～	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成		2-2 地域内経済循環の促進		
	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				

1 現状と課題

目指す姿 ・これまでの取組	【目指す姿】 ・畜産特別資金等への利子補給、肉用子牛の価格変動に的確に対応したセーフティネットの運用により安定した畜産経営を実現する。 ・畜舎等の施設設備への支援、自給飼料増産の推進により、畜産経営の収益性を向上させる。 ・ICT機器やDNA評価等の新技術の活用により生産性の向上を図るとともに、家畜の改良や生産技術の向上により、品質の高い畜産物の生産基盤を強化する。				
	【これまでの取組】 ・AI、ICTを活用したスマート畜産技術は31の農場で導入され、作業の効率化や労働時間の削減に寄与 ・遺伝能力を分析し、高品質な和牛を生産する技術を推進し信州プレミアム牛肉の認定頭数が増加 ・規模拡大に向けた畜舎や機械の整備により、1戸当たりの飼養頭数が増加 など				
令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分) ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・規模拡大や従事者の不足に対応するため家畜の飼養管理等の労働時間の削減が必要。 ・地域の関係者が連携し、地域ぐるみで畜産の収益性の向上やコスト削減等を進めることが必要。 ・消費者が安全・安心を共感できる持続可能な生産・流通体制づくりが必要。 </td> <td> ・AIやIot等を活用した「スマート畜産」を推進し、生産性の向上と労働時間の削減を図る。 ・畜産クラスターの形成を促進するとともに、中心的な経営体の施設整備等の取り組みを支援。 ・農場等におけるHACCP等の導入やバイオセキュリティ対策の徹底を図るとともに、信州プレミアム牛肉をはじめとした県産畜産物のブランド力を向上させる。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・規模拡大や従事者の不足に対応するため家畜の飼養管理等の労働時間の削減が必要。 ・地域の関係者が連携し、地域ぐるみで畜産の収益性の向上やコスト削減等を進めることが必要。 ・消費者が安全・安心を共感できる持続可能な生産・流通体制づくりが必要。	・AIやIot等を活用した「スマート畜産」を推進し、生産性の向上と労働時間の削減を図る。 ・畜産クラスターの形成を促進するとともに、中心的な経営体の施設整備等の取り組みを支援。 ・農場等におけるHACCP等の導入やバイオセキュリティ対策の徹底を図るとともに、信州プレミアム牛肉をはじめとした県産畜産物のブランド力を向上させる。
課 題	今後の方向性				
・規模拡大や従事者の不足に対応するため家畜の飼養管理等の労働時間の削減が必要。 ・地域の関係者が連携し、地域ぐるみで畜産の収益性の向上やコスト削減等を進めることが必要。 ・消費者が安全・安心を共感できる持続可能な生産・流通体制づくりが必要。	・AIやIot等を活用した「スマート畜産」を推進し、生産性の向上と労働時間の削減を図る。 ・畜産クラスターの形成を促進するとともに、中心的な経営体の施設整備等の取り組みを支援。 ・農場等におけるHACCP等の導入やバイオセキュリティ対策の徹底を図るとともに、信州プレミアム牛肉をはじめとした県産畜産物のブランド力を向上させる。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	✓本県畜産の生産性と収益力を向上 ・生産性を向上させるスマート畜産の普及 ・新技術(ゲノミック評価、体外受精卵移植技術)の活用による収益力の向上	持続可能な収益性の高い魅力ある畜産経営の確立
	✓個性ある高品質な畜産物のブランド力の向上 ・信州プレミアム牛肉など高品質な牛づくりの推進 ・畜産試験場から県オリジナル地鶏のヒナの供給	
	✓消費者に信頼される安全・安心な生産体制の確立 ・農場における衛生管理状況の確認及び食中毒原因菌の衛生検査を実施	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)		R3年度目標値	前年度繰越	258,411	291,375
1	乳用牛1頭当たり生産乳量	8,664kg	8,956kg	↑	8,980kg	↑	9,030kg		
2	信州プレミアム牛肉の認定頭数	3,657頭	3,818頭	↑	3,800頭	→	3,800頭		
3	畜産農家(酪農)1戸当たり飼養頭数	48頭	49.2頭	↑	51.4頭	↑	52.5頭		
4	畜産農家(肉用牛)1戸当たり飼養頭数	51.1頭	51.4頭	↑	54.9頭	↑	55.5頭		
5									
成果指標設定理由 ① 乳用牛の乳量実績と産乳能力の向上を把握するための指標 ※目標値:生産計画値等に基づき設定 ② 信州プレミアム牛肉の生産農場の拡大状況及び認定率の増加傾向を把握するための指標 ※目標値:第3期食と農業農村振興計画の目標値に基づき設定 ③④ 畜産農家の戸数・飼養頭数等の現状を把握するための指標 ※目標値:長野県酪農・肉用牛生産近代化計画値に基づき設定							当初予算 383,878	161,476	要求 1,196,882 予算案 46,809
							補正予算 68,277	-10,450	
							合計(A) 710,566	442,401	要求 1,196,882 予算案 46,809
							うち一般財源 27,175	17,364	要求 14,080 予算案 14,044
							決算額(B) 406,677		
							職員数(人) 14.19	14.19	13.67

予算要求からの 主な変更点	畜産振興施設整備事業について、事業要望の取下げにより経費を減額 スマート畜産普及推進事業について、研修会の開催方法を見直したことにより経費を減額
------------------	---

事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
1	畜産特別資金利子補給事業	845 千円	899 千円	要求 予算案	839 839 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	利子補給事業	補助金	畜特資金等借入農家の負担軽減のため利子補給及び経営改善指導を実施する。

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
2	自給飼料生産基盤活力創出事業	2,198 千円	1,795 千円	要求 予算案	1,751 1,751 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	推進事業	直接	自給飼料増産を推進するため、飼料分析をとおした品質の向上、モデルほ場の設置等による増産推進を行う。

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
3	畜産振興施設整備事業	320,056 千円	99,381 千円	要求 予算案	1,150,235 235 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	推進事業	直接	施設整備を実施した畜産クラスター協議会及び中心的経営体に対して成果目標達成等に向けた指導を行う。

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
4	肉用子牛生産安定特別対策事業	2,477 千円	2,342 千円	要求 予算案	2,837 2,837 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	価格差補てん金の造成	補助金	肉用子牛の価格下落時に交付する価格差補てん金（肉用子牛生産者補給金）の財源となる積立金の造成を補助する。

事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
5	食肉流通合理化推進事業 (食肉流通合理化計画策定事業)	465 千円	393 千円	要求 予算案	282 282 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	施設運営主体による整備計画作成の支援	直接	食肉流通関係事業者に対し、事業者間の連携・補完についての話し合いを促すとともに、施設運営主体が今後実施する整備計画づくりに対する支援を行う。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
6	信州プレミアム牛肉流通拡大推進事業	1,292 千円	697 千円	要求 予算案	267 267 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	信州プレミアム牛肉生産者による「定期・定量」出荷の支援	直接	東京食肉市場における信州プレミアム牛肉の認知度向上と地位確立のため、出荷者協議会等による東京出荷拡大を推進する。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
7	乳用牛群検定普及定着化事業	419 千円	419 千円	要求 予算案	419 419 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	牛群検定データの分析及び情報提供	直接	乳量・乳質の向上を図るため、牛群検定情報の分析加工と情報提供を行う。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
8	酪農生産性向上対策事業	5,905 千円	5,905 千円	要求 予算案	5,905 5,905 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	牛群ドックの実施	直接	牛の健康状態を数値で把握して生産性を向上させるため、血液生化学検査、飼料成分分析を実施する。		
2	バルク乳全戸検査による乳質の向上	直接	バルク乳を用いて細菌検査及び牛ウイルス性下痢症検査を実施し、搾乳衛生の改善と伝染性疾病の防除を図る。		

事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
9	優良後継牛確保促進事業	4,704 千円	4,704 千円	要求 予算案	8,819 8,819 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	体外受精卵の生産と供給	直接	優良種畜を確保し生産基盤を強化するため、体外受精卵移植技術を活用して受精卵の生産と供給を実施する。		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
10	家畜改良推進指導事業	2,079 千円	3,333 千円	要求 予算案	2,039 2,039 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	種畜検査の実施	直接	家畜改良増殖法に基づき、優良な雄の家畜を確保するための検査を実施する。		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
11	農場H A C C P 実践拡大支援事業	3,985 千円	3,985 千円	要求 予算案	4,591 4,591 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	農場の衛生検査	直接	長野県産牛肉の生産及び消費の拡大のため、農場における衛生管理状況の確認及び食中毒原因菌の衛生検査を実施する。		

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算	
12	信州こだわり地鶏生産推進事業 (信州こだわり食肉生産推進事業)	13,236 千円	13,596 千円	要求 予算案	10,924 10,924 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	長野県オリジナル地鶏の生産体制の整備	直接	長野県畜産試験場で開発した「信州黄金シャモ」及び「長交鶏3号」の素ヒナの供給を実施し、こだわりある地鶏の生産振興を図る。		

事業名	畜産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
13	信州プレミアム牛肉生産基盤強化対策事業	8,671 千円	8,218 千円	要求 予算案	6,467 6,467 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	肉用牛の改良増殖	直接	ゲノミック評価等を活用した種畜の作出に取組むとともに、効率的な肥育素牛の増産体制を実証し、こだわり牛肉づくりのための基盤を強化する。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
14	スマート畜産普及推進事業	4,117 千円	1,819 千円	要求 予算案	1,050 977 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	スマート畜産の普及推進	直接	畜産現場の省力化と生産性向上のため、牛群管理システムや分娩監視システム等のスマート畜産技術のお試し導入制度により、導入を加速化させる。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
15	養豚生産力強化支援事業	3,344 千円	2,949 千円	要求 予算案	357 357 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	高収益型養豚経営の確立	直接	養豚場の課題を把握し、各農場の繁殖成績を向上させるための指導等を実施する。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
16	中型家畜生産・利用推進事業	100 千円	100 千円	要求 予算案	100 100 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	めん羊等中型家畜の生産・利用推進	直接	特徴ある畜産の振興を図るため、畜産試験場における中型家畜生産・利用体制を整備する。		